

健康に関する研究成

果を発表する第十九回
生物試料分析科学会大
会が二十一、二十二の
両日、名古屋市熱田区
の名古屋国際会議場で
行われる。運営する岐
阜医療科学大学（関市
市平賀）は、食の安全
と健康をテーマに一般
を対象として開く市民
フォーラムへの参加を
呼び掛けている。

同科学会は臨床検
査技師や医師、研究者



彰科 部 彰
安 阜 医 療
岐 大 学 教 授
学 大 学 教 授

岐阜医療
科学大学

食の安全と健康をテーマ

フォーラム参加者募る

など約五百人が所属
しており、生物試料の
分析や分析法の開発に
関する研究を行っている。

大会は「健康科学と
医療科学へのアプロー

21、22日
名古屋で

チ」を主題に慢性腎疾
患、宇宙での生体反応
などを演題に名古屋大
学付属病院の松尾清一
院長、岐阜医療科学大
学の間野忠明学長らが
講演、約六十人の会員

が研究成果を語る。

無料で一般公開する
市民フォーラムは、二
十二日午後一時から同
七時まで開催。エッセ
イストのアグネス・チ
ャンさんらによるパネ
ルディスカッション、
健康食品についての研
究発表などがある。

大会長を務める同科
学大学の安部彰教授は
「疾病に至る少し前の
体の研究法を考えた
い」と話している。

問い合わせは同科学
大学の大会事務局、電
話0575(22)9
401。